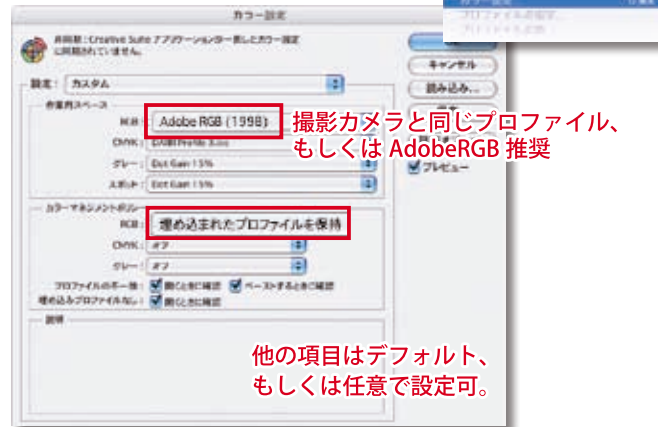


●レイアウトの実践

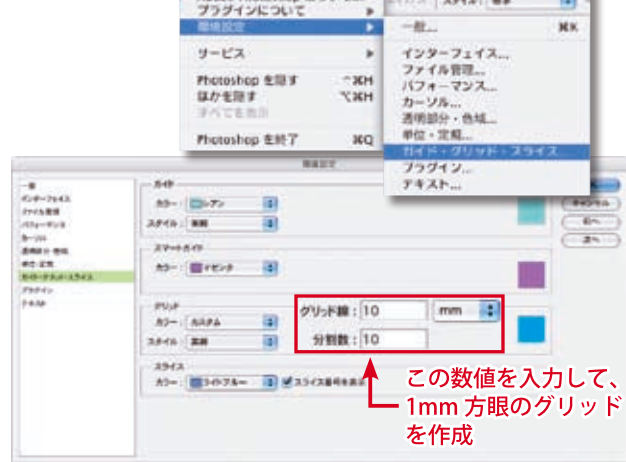
①カラー設定

編集→カラー設定で各項目を設定。



②ガイド・グリッドー1

Photoshop → 環境設定 → ガイド・グリッド・スライス ...
で設定。



③台紙データを開く

必ず当社規定の台紙データを使用して下さい。

アルバムサイズ(下表参照)に合った台紙データを選んで開く。

グラデーションバック使用時は必ず、解像度 400dpi の台紙データを開く。また台紙データには Adobe RGB が埋め込まれている為、sRGB 等、別のプロファイル設定をされている場合は開く際に“作業用スペースの代わりに埋め込みプロファイルを使用”を指定する。当社のレイアウトサンプルデータもございますので、担当営業までお問い合わせ下さい。

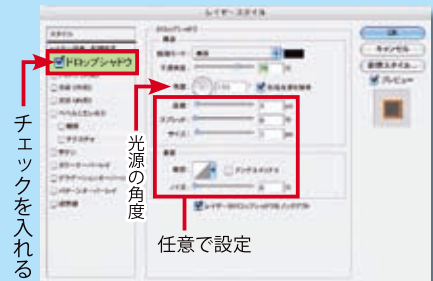
サイズ	ドキュメントサイズ	仕上がりサイズ
八切 / 縦	376 × 261	370 × 255
六切 / 縦	450 × 306	444 × 300
四切 / 縦	506 × 366	500 × 360

※ダイビ標準サイズ一例（見開き2頁分・単位/mm）


他サイズの台紙データもございますので、担当営業までお問い合わせ下さい。

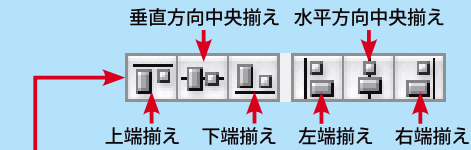
●ドロップシャドウの作成

目的のレイヤーを選択後、**レイヤーパレット**下のレイヤースタイルをクリックし、ドロップシャドウにチェックを入れて設定。



●異なるレイヤー上の画像の整列

目的のレイヤーを複数選択後、アイコンが**移動ツール**（）の時に**レイヤー→整列**で、そのレイヤー内に含まれる全ての画像を、選択した項目の揃えで整列させることができる。但し、**画像にマスクがかけられている場合、本体の画像範囲に対してのみ（マスクは無視）整列が適用される。**



④ガイド・グリッドー2


ビュー→表示→グリッドでグリッドを表示し、
ビュー→スナップ先→グリッドを設定する。

⑤画像の配置、画像マスクの作成

1. 配置したい画像データを開き**移動ツール**でドラッグ&ドロップして配置（ダイビデジタルアルバムパターン集のタイトルやバックも同様の手順で配置可）。目的の位置まで移動後、

ドロップ

バウンディングボックスで拡大縮小する。（**図 1**の**注 1**参照）



その際、配置する画像データが Adobe RGB 以外の場合の処理方法は変換

2. マスクをかけたい画像を**移動ツール**で目的の位置まで移動し、選択した状態で**長方形選**

捉ツール で
グリッド(画
面の青い線)
にスナップ
(吸着)させな

からマスク(黒い点線部分)を作る。**レイヤー**

マスコボタンをクリックして、画像データにマスクをかける。

レイアウトの実践、裏面に続く➤



●内枠処理をする場合

断裁時に多少のスレが生じることがあり、写真や文字等の断裁を防ぐために、必ず**仕上がりサイズより最低 4mm 以上内側**に入れる。
(タイトルやカット等含む)

●オトシ処理をする場合

断裁時に余白が出るのを防ぐために**必ず仕上がリサイズより天地左右3mm 外側に出す**。また、黒斜線部分は断ちおとされるので**顔が仕上がリサイズの4mm 内側**になるようトリミングする。

**仕上がりサイズ
(赤点線部分)**

赤点線の仕上がり
サイズより外側、
天地左右各3 mm
の塗り足し部分
(黒斜線部分)は
裁ち落とされる。

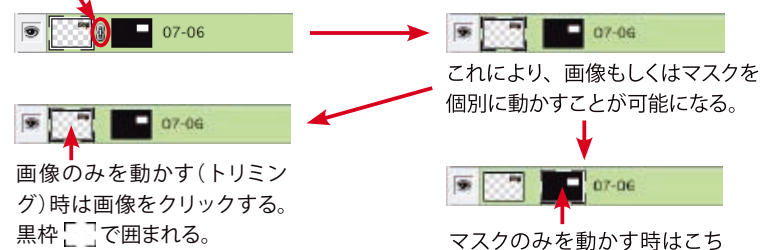
バックは一番下のレイヤーに作成し、**全面バックの時はオトシ部分までバック画像が必要。**

・広い範囲でグラデーションをかけた場合、縞模様（トーンジャンプ）がでるので注意。（別紙グラデーションサンプル参照）

・グラデーションバックの作成手順は裏面で説明。

⑥画像移動(トリミング)、マスク移動、サイズ変更

移動させたいレイヤーを選択して、画像とマスク間のクサリマークをクリックして消す。



移動ツールで画像をドラッグしながら動かしてトリミングする。(右の **図2** 参照。マスクは固定されたまま画像だけが動く。) またマスクのみの移動も、マスクを選択後、上記と同様の操作で移動できる。(右の **図3** 参照)

これにより、画像もしくはマスクを個別に動かすことが可能になる。

マスクのみを動かす時はこちらのマスクをクリック。黒枠□□で囲まれる。

※画像とマスクを一緒に移動させるときは、画像とマスクの間をクリックしてクサリマークを表示させ、**移動ツール**でドラッグしながら移動。




画像移動

(わかりやすいように半調で見せているもので、
実際にはこのようには見えません。)

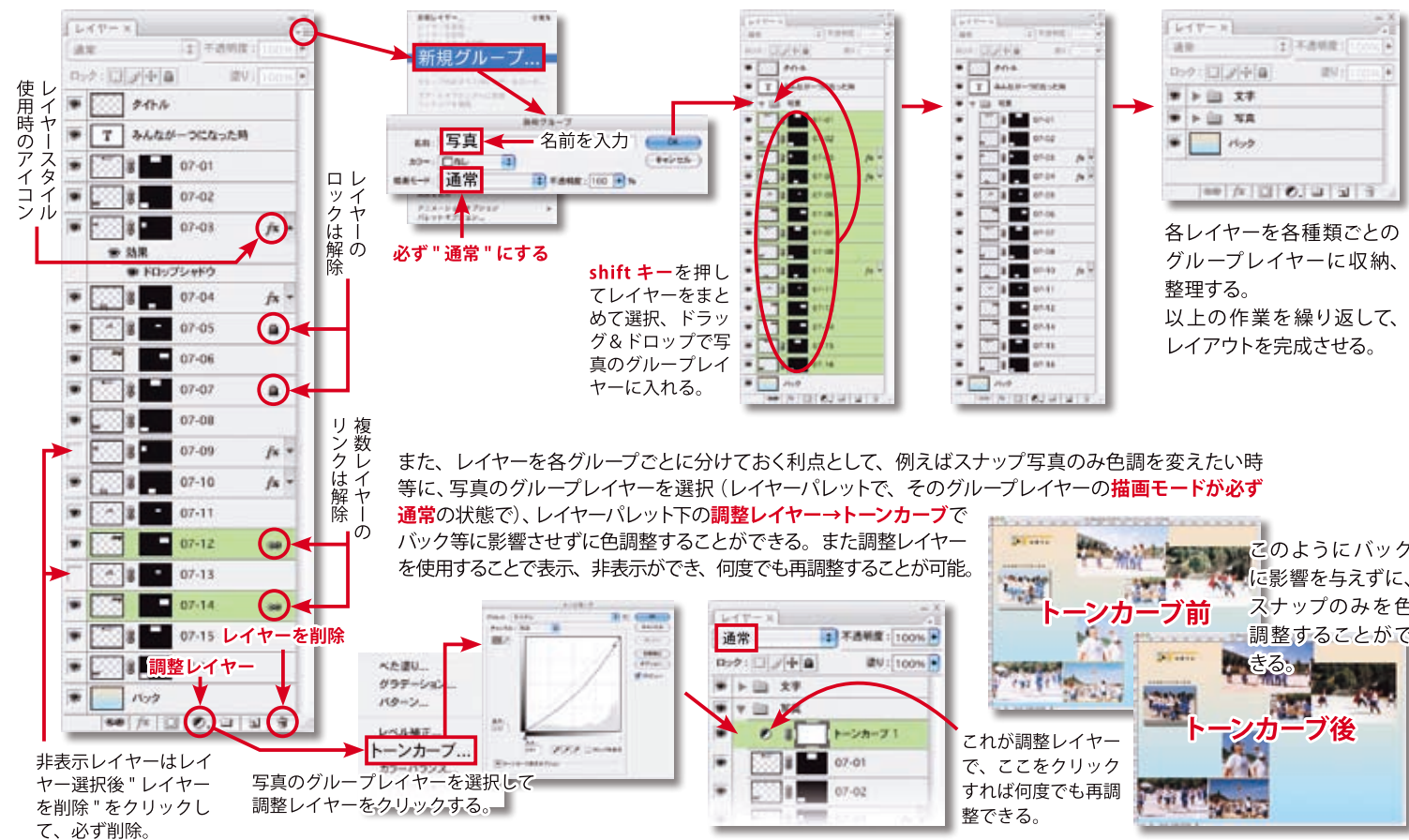


マスク移動

また左図の状態、画像同様にバウンディングボックスの四方の頂点のいずれか( 印)をドラッグすることで、マスクのサイズ変更ができる。

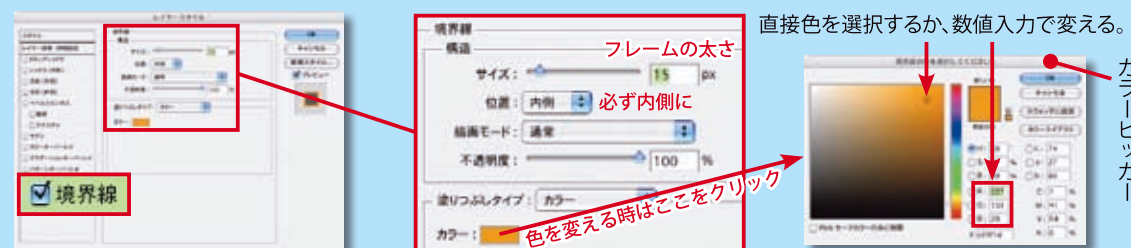
⑦グループプレイヤーを作成しての各レイヤーの収納、整理

レイヤーパレット右上の (オプションメニュー) をクリックして、新規グループ...で各種類ごとのグループレイヤーを作成し、それぞれのレイヤーを種類ごとに収納する。



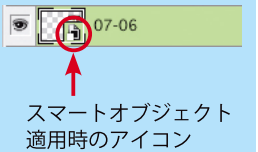
●フレームの設定

目的のレイヤー選択後、**レイヤーパレット**下のレイヤースタイルをクリックし、境界線にチェックを入れ設定する。



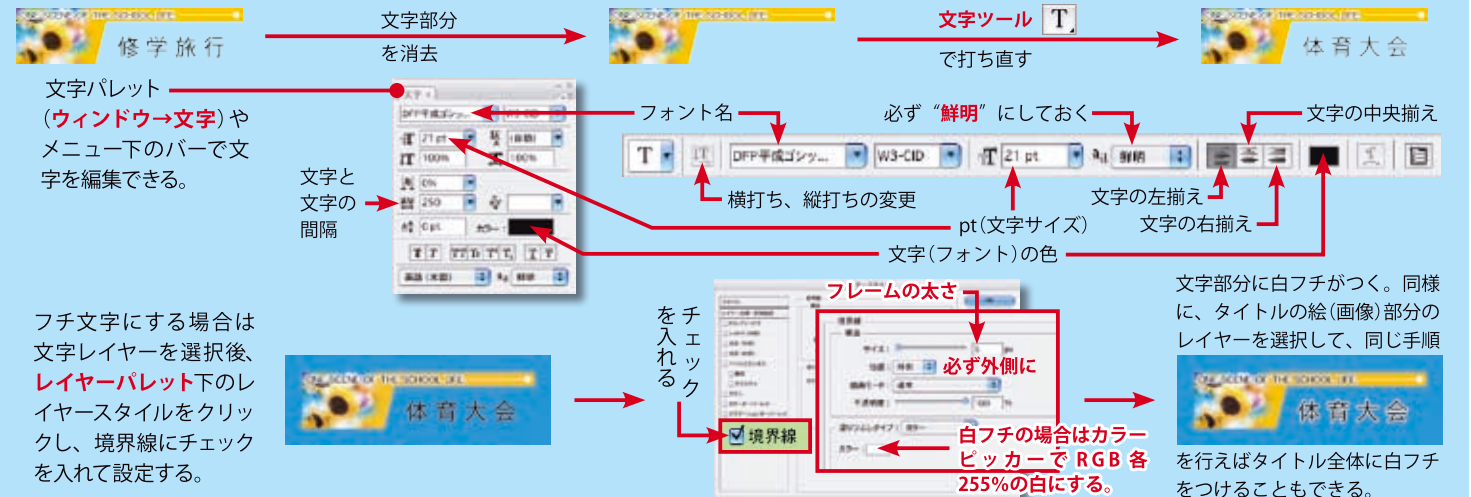
● PhotoshopCS2 以降の新機能 “スマートオブジェクト”

ファイル→配置 ... で画像を配置するとリンクされたような状態になり、旧バージョンのように拡大縮小を繰り返しても画像の劣化がなくなる (但し許容範囲以上の拡大をした場合の劣化は除く)。また **画像補正をするときにはスマートオブジェクトのアイコン (右図参照) をダブルクリックしてリンク画像を開いて行う** (ドキュメント上での画像補正はできない為)。また **レイヤー→スマートオブジェクト→コンテンツを置き換え ...** で他の画像への差し替えも可能。レイアウト完成時には **レイヤー→ラスタライズ→すべてのレイヤー** を必ず行い、レイヤー統合をせずに **PSD データ形式で入稿** する。























































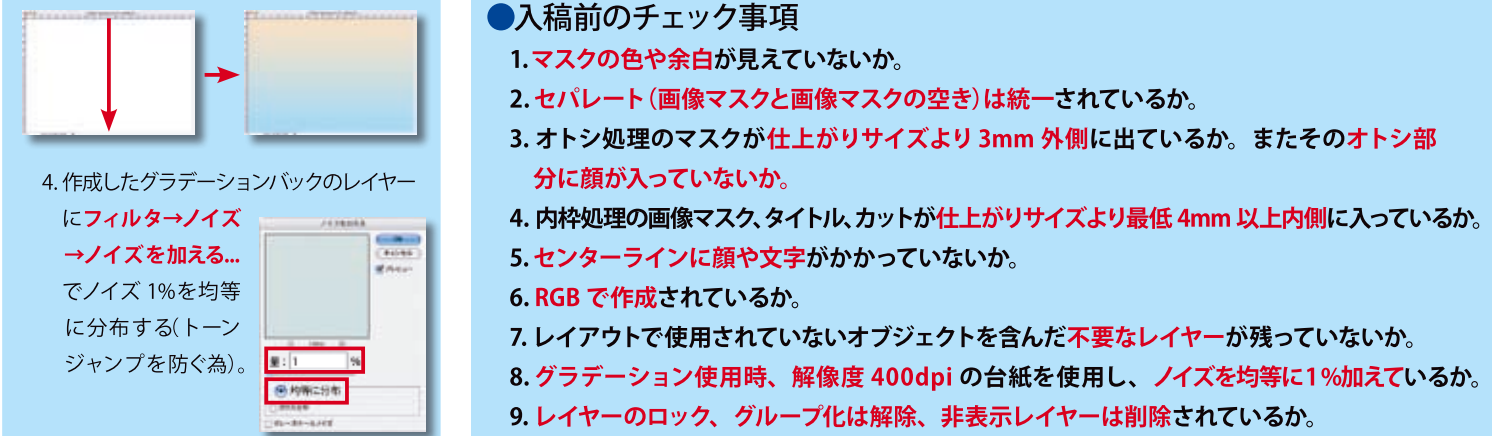
●文字の打ち方(タイトル、キャプション)、フチ文字

1. ダイビタイトルパターン (**Illustrator eps 形式**)を配置する場合は、データをPhotoshopで開いて⑤の1 (表面)の画像と同じようにドラッグ&ドロップで配置。
開く際のラスタライズは右図のように設定。
2. 不要な文字部分を削除して、**文字ツール**で打ち直す。



●グラデーション(バック)の作成

1. **グラデーションツール**  を選択し、メニュー下の                                                   



必ず PSD データ形式(レイヤー統合なし)で入稿して下さい。

●入稿前のチェック事項

1. マスクの色や余白が見えていないか。
2. セパレート (画像マスクと画像マスクの空き) は統一されているか。
3. オトシ処理のマスクが仕上がりサイズより 3mm 外側に出ているか。またそのオトシ部分に顔が入っていないか。
4. 内枠処理の画像マスク、タイトル、カットが仕上がりサイズより最低 4mm 以上内側に入っているか。
5. センターラインに顔や文字がかかっているか。
6. RGB で作成されているか。
7. レイアウトで使用されていないオブジェクトを含んだ不要なレイヤーが残っていないか。
8. グラデーション使用時、解像度 400dpi の台紙を使用し、ノイズを均等に 1% 加えているか。
9. レイヤーのロック、グループ化は解除、非表示レイヤーは削除されているか。